

# ネットワーク仮想化技術の研究開発

様々なネットワークを統合して柔軟な運用管理を可能とする仮想ネットワーク運用管理技術の研究開発を行い、早期に当該技術を確立することで、国際標準の獲得に向けた活動を加速化するとともに、広域ネットワークへの仮想化技術の導入促進に資する。

## 1 施策の概要

- (1) クラウドサービスの利用拡大、スマートフォンの普及、センサ情報の活用等の進展に伴い、より柔軟なネットワーク構築や制御を実現する基盤技術として「ネットワーク仮想化技術」の確立が求められている。
- (2) 本研究開発は平成25年度から27年度までの3カ年で実施し、最終年度（平成27年度）には、無線や有線で構築されたローカルネットワークや公衆ネットワークを統合して柔軟な運用管理を可能とする仮想ネットワーク運用管理技術を確立し、大規模な実証実験を予定している。
- (3) 現在、国際電気通信連合（ITU）ではネットワーク仮想化に関する議論が本格化し、勧告策定を前倒しする動きがあることから、我が国は仮想ネットワーク運用管理技術を早期に確立し、実証実験データと併せてITUへ提案を行う等、国際標準の獲得に向けた活動を加速化する必要がある。

## 2 イメージ図

